

しんとみ探訪

上新田児童遊園



「ロケット公園」として地域で親しまれていた上新田児童遊園が、隣接する道路の改良工事に伴い、大きくリニューアルしました。

2月1日(土)に開園のセレモニーを行い、こけら落としに、近所の上新田保育所の園児が「遊び始め」として、思い思いに遊具で楽しめました。

県内で初めて導入した2人同時かつセンターでも馬乗りになって滑れるすべり台(写真左上)や幼児用ブランコ(写真左中)など、安全性を重視して楽しく遊べるものがたくさん揃っています。

大人でもふと童心に返って、ちょっと遊んでみたくなりそうな素敵な公園です。ぜひ一度、遊びに来てみてください。

2月13日(木)と14日(金)の2日にわたり、中嶋先生をお招きし、男女共同参画の観点からの子育てや地域づくりについて、大いに語っていただきました。

中嶋玲子先生来たる!

新富町男女共同参画講演会



プロフィール

福岡県朝倉市杷木在住。福岡県女性農村アドバイザー第一期生。杷木町町議会議員・町長を歴任し、平成17年から福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長に就任。平成24年に退任後は、講演活動のほか各種団体の理事などを務める。

「なぜ今、男女共同参画が必要なのか」この漠然とした主題に対し、中嶋先生は明快な答えを、自分の実体験を基に、ときにはユーモアを交え会場を笑いに包みながらお話しいただきました。

少子高齢化、人口減が進む現在の日本社会は、かつての男は仕事、女が家事と役割が固定され、経済的に男手一つで支え切れた社会と違い、毎年、男性の自殺者が数万人にのぼるなど、すでに男性だけでは全てをカバーできないほど、社会構造が変化してきているといえます。

男は男らしく女は女らしくといった昔ながらの社会的な性差に縛られるのではなく、ひとりの人間として物事に取り組み、自分らしさをどう発揮し輝いていくかが大切であり、どちらか一方にまかせっぱなしでは、社会は回っていきません。性差に関係なくあらゆることにチャレンジできる環境を作ることこそが、男女共同参画であると話されました。